

# 日本文学研究ジャーナル

Academic Journal of Japanese Literature

特集 書誌学 (編集/佐々木孝浩・高木 元)

2023年6月  
第26号  
目次

巻頭対談	いまなぜ書誌学か	佐々木孝浩・高木 元 …… 2
巻頭エッセイ	江戸時代の写本の可能性	ピーター・コーニツキー …… 18
洋装本に改装した和本	——旧ジレ蔵本の付加表紙について	アレックスandro・ピアンキ …… 24
字高の効用		舟見一哉 …… 41
電子画像を用いた匡郭間距離測定技術の書誌学的活用		宮川真弥 …… 57
十七世紀日本における朝鮮版『楚辞集註』の受容について		李 裕利 …… 68
『日光山名跡誌』の諸本管見		真島 望 …… 84
——近世中期地方地誌の成立と展開——		
半紙本体裁合巻のデザインを読む		有澤知世 …… 102
——神戸大学附属図書館新収・山東京伝『桜姫筆再咲』を手掛かりに——		
安永期の際物草双紙と異例製本		神林尚子 …… 116
——「二丁表」のありか		
赤本屋としての初代大川屋錠吉		松永瑠成 …… 131